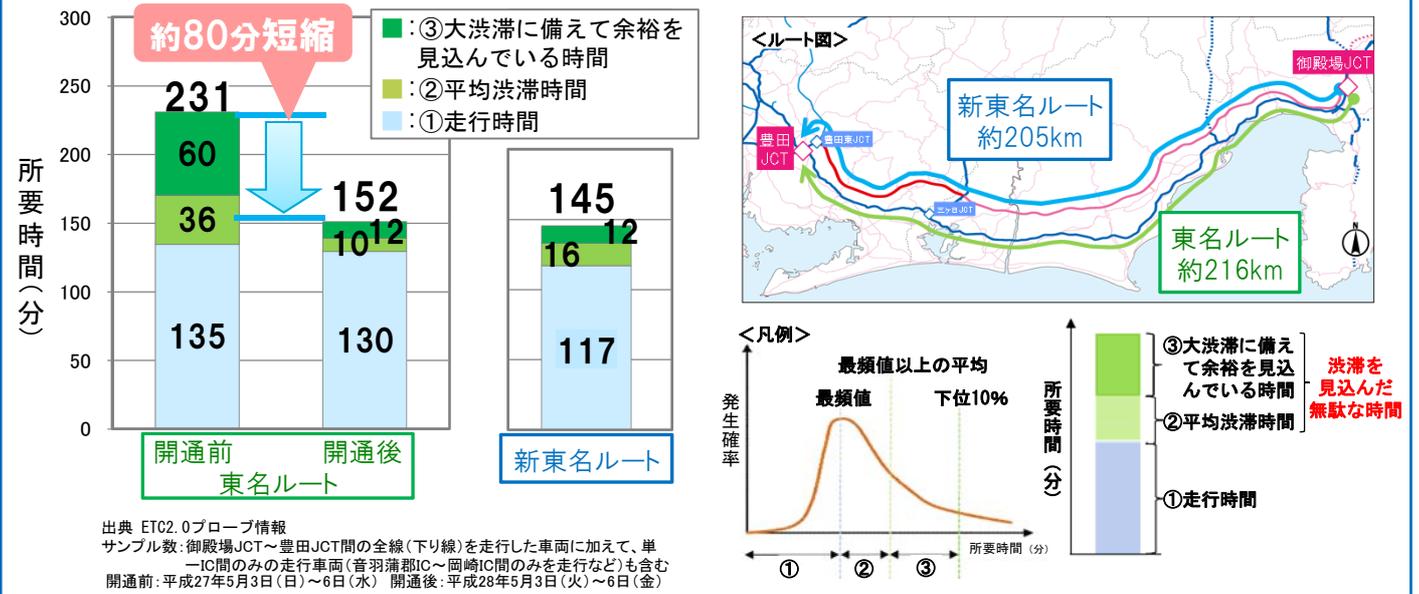


ニホンつながる
新東名[ストック効果③] 新東名の開通により高速バスの定時性が向上

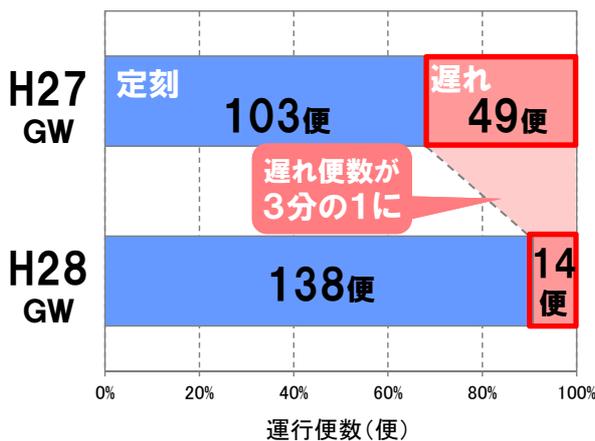
- GW期間の東名の所要時間のバラツキが、約80分短縮、時間信頼性が向上。
- 中部国際空港と静岡県西遠地域を結ぶ高速バスでは、定時性が大幅に向上し、遅れ便数が3分の1に。
- 今年のお盆期間も、渋滞の大幅減で、定時性の向上が期待。

■ GW期間中の東名（御殿場JCT～豊田JCT）下り線の時間信頼性が向上



■ 中部国際空港～浜松間の所要時間が安定

<GW期間の到着実績>



<GW期間の最大遅れ時間>



出典: 遠州鉄道(株) 遠鉄バスHPの空港直行バスe-wing「遅れま宣言キャンペーン」ゴールデンウィーク期間の結果について(H28.5.9掲載)より集計(集計対象: 19便/日×8日間=152便)
開通前: H27.4.29(水)～H27.5.6(水)[8日間]、開通後: H28.4.29(金)～H28.5.6(金)[8日間]

<バス事業者(遠鉄バス)の声>

- 定時性・速達性の向上により、運転手の負担も軽減しました。
- お客様からも「定時性が向上したので、今後も利用したい」との声を頂いています。

